



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場会社名 株式会社 東京機械製作所
 コード番号 6335 URL <http://www.tks-net.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝 良計
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 吉田 豊
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3451-8143

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	6,056	1.8	△1,457	—	△1,306	—	15,379	—
25年3月期第3四半期	5,947	△5.7	△3,200	—	△3,298	—	△3,649	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 14,822百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △3,792百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第3四半期	176.07	—
25年3月期第3四半期	△41.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第3四半期	27,216	16,952	58.3	181.89
25年3月期	28,980	2,133	3.7	12.28

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 15,886百万円 25年3月期 1,073百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	9,410	0.6	△2,640	—	△2,730	—	13,530	—	154.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	90,279,200 株	25年3月期	90,279,200 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	2,938,430 株	25年3月期	2,923,827 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	87,347,448 株	25年3月期3Q	87,375,721 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年12月31日)におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要により緩やかながら回復するなか、新政権による経済対策を背景とした円安、株高基調への転換等により、景気回復が期待されているものの、欧州の金融問題や中国の景気減速懸念等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが主として事業を展開している新聞印刷業界は、新聞購読者数が引き続き減少し、新聞社間における印刷設備の相互利用も拡大していることから設備投資に慎重な姿勢が変わらず、当社グループにとって厳しい状況が続いております。

このような中で、当社グループは販路拡大と需要喚起に努めた結果、売上高は概ね予想通りに推移いたしました。営業損益面においては、固定費削減による一定の改善はみられたものの、十分な成績には至りませんでした。最終損益は、固定資産の売却による特別利益の計上により、大幅な純利益となりました。

当第3四半期連結累計期間においては「カラートップ7100CDオフセット輪転機」、「官報用エコノマスターWA-1100オフセット輪転機」、「官報用エコノマスターWA-1200オフセット輪転機」を中心として生産しております。

当第3四半期連結累計期間の業績については、以下のとおりであります。

《売上高》

当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、前述のとおり十分な設備投資需要がない中、60億56百万円(前年同四半期比1.8%増)となりました。セグメントでは印刷機械関連が59億23百万円(前年同四半期比1.8%増)、不動産賃貸関連が1億33百万円(前年同四半期比2.6%増)となっております。

なお、当社グループの特性として、売上高が製品の納期により年間を通じて平準化しない傾向があります。

《営業損益》

損益面では、設計、製造の各方面で変動費、固定費のコストダウンに努めましたが、当第3四半期連結累計期間の営業損失は14億57百万円(前年同四半期は営業損失32億円)となりました。セグメントでは印刷機械関連の営業損失が6億71百万円(前年同四半期は営業損失23億33百万円)、不動産賃貸関連の営業損失が42百万円(前年同四半期は営業損失8百万円)です。

《経常損益》

長期借入金の期限前弁済による手数料等を計上し、経常損失は13億6百万円(前年同四半期は経常損失32億98百万円)となりました。

《特別損益》

特別損益の部では特別利益に固定資産売却益207億75百万円及び投資有価証券売却益10億82百万円を計上しました。また特別損失に環境対策引当金繰入額27億95百万円、減損損失6億94百万円、投資有価証券売却損2億20百万円を計上しました。

以上の結果、税金等調整前四半期純利益は167億42百万円(前年同四半期は税金等調整前四半期純損失36億56百万円)となり、当第3四半期連結累計期間の四半期純利益は153億79百万円(前年同四半期は四半期純損失36億49百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ17億63百万円減少し、272億16百万円となりました。

資産の部では、現金及び預金の増加等により流動資産が70億97百万円増加し192億79百万円となり、固定資産はオフィスビルの売却及び投資有価証券の売却等により88億60百万円減少し79億37百万円となりました。

負債の部は、長期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ165億82百万円減少し102億64百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ148億18百万円増加し169億52百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年11月13日に公表いたしました平成26年3月期の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループには、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しておりますが、下記施策の確実な実行により、改善ならびに解消が実現できると考えております。

- ・新規事業の推進（デジタル印刷機販売事業、エネルギー分野、OEM生産）
- ・組織改革の断行（事業部制の導入）
- ・固定費の削減（製造原価低減、管理コスト低減）
- ・保有資産の有効活用を通じた財務基盤の強化

従いまして、当四半期連結会計期間の末日現在において、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断し、四半期連結財務諸表の「継続企業の前提に関する注記」には記載しておりません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,465,472	8,276,971
受取手形及び売掛金	3,754,240	4,956,590
有価証券	—	400,000
仕掛品	1,873,601	2,980,535
原材料及び貯蔵品	662,365	625,482
繰延税金資産	44,772	36,031
その他	1,402,254	2,030,411
貸倒引当金	△20,800	△26,962
流動資産合計	12,181,906	19,279,060
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,521,499	3,893,801
機械装置及び運搬具(純額)	268,356	636,399
土地	3,536,241	2,118,987
信託土地	198,510	—
リース資産(純額)	183,176	17,545
その他(純額)	3,928,739	244,328
有形固定資産合計	12,636,523	6,911,062
無形固定資産		
その他	5,517	5,576
無形固定資産合計	5,517	5,576
投資その他の資産		
投資有価証券	3,691,449	640,774
その他	559,094	462,208
貸倒引当金	△93,854	△81,814
投資その他の資産合計	4,156,689	1,021,167
固定資産合計	16,798,729	7,937,806
資産合計	28,980,636	27,216,866

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,198,131	1,256,633
短期借入金	20,000	—
1年内返済予定の長期借入金	3,481,200	60,000
未払法人税等	62,659	1,381,938
前受金	317,953	912,000
賞与引当金	47,986	25,460
受注損失引当金	715,374	391,734
環境対策引当金	1,044,617	862,400
その他の引当金	96,569	135,923
その他	1,491,662	857,927
流動負債合計	9,476,154	5,884,018
固定負債		
長期借入金	12,105,000	60,000
退職給付引当金	3,563,082	3,622,950
役員退職慰労引当金	184,667	206,585
その他	1,517,848	491,129
固定負債合計	17,370,599	4,380,665
負債合計	26,846,753	10,264,683
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,341,000	8,341,000
資本剰余金	3,807,109	3,807,109
利益剰余金	△10,915,870	4,464,027
自己株式	△565,941	△568,089
株主資本合計	666,297	16,044,047
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	494,297	13,947
為替換算調整勘定	△87,124	△171,049
その他の包括利益累計額合計	407,172	△157,102
少数株主持分	1,060,412	1,065,238
純資産合計	2,133,883	16,952,182
負債純資産合計	28,980,636	27,216,866

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	5,947,920	6,056,751
売上原価	6,855,284	5,794,911
売上総利益又は売上総損失(△)	△907,363	261,839
販売費及び一般管理費	2,292,760	1,719,812
営業損失(△)	△3,200,124	△1,457,973
営業外収益		
受取利息	8,076	8,778
受取配当金	79,758	56,240
為替差益	61,394	149,529
助成金収入	73,133	56,014
その他	55,135	96,390
営業外収益合計	277,498	366,953
営業外費用		
支払利息	136,701	57,878
シンジケートローン手数料	83,517	111,382
支払保証料	149,753	18,082
その他	5,546	28,074
営業外費用合計	375,519	215,417
経常損失(△)	△3,298,145	△1,306,436
特別利益		
固定資産売却益	5,511	20,775,637
投資有価証券売却益	—	1,082,925
特別利益合計	5,511	21,858,563
特別損失		
固定資産除売却損	23,894	10,991
投資有価証券売却損	—	220,496
環境対策引当金繰入額	—	2,795,946
工場移転損失	—	10,508
事業構造改革費用	340,069	25,574
リース解約損	—	51,923
減損損失	—	694,193
特別損失合計	363,964	3,809,634
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△3,656,598	16,742,492
法人税、住民税及び事業税	51,967	1,298,504
法人税等調整額	△19,742	64,123
法人税等合計	32,225	1,362,627
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△3,688,823	15,379,864
少数株主損失(△)	△39,349	△33
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,649,474	15,379,897

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△3,688,823	15,379,864
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△73,372	△473,826
為替換算調整勘定	△30,226	△83,924
その他の包括利益合計	△103,599	△557,751
四半期包括利益	△3,792,423	14,822,113
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,753,928	14,815,622
少数株主に係る四半期包括利益	△38,494	6,490

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	印刷機械関連	不動産賃貸関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	5,818,154	129,765	5,947,920
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	5,818,154	129,765	5,947,920
セグメント損失(△)	△2,333,930	△8,456	△2,342,386

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△2,342,386
全社費用(注)	△857,738
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△3,200,124

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	印刷機械関連	不動産賃貸関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	5,923,491	133,259	6,056,751
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	5,923,491	133,259	6,056,751
セグメント損失(△)	△671,761	△42,221	△713,983

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△713,983
全社費用(注)	△743,989
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,457,973

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「印刷機械関連」セグメントにおいて、当社及び(株)伊賀マシナリーが(株)伊賀マシナリー本社工場において保有する固定資産の譲渡に伴う減損損失として694,193千円を計上しております。